

2022年10月17日

**大分地熱開発(株)の地熱発電所用地で進められている2つの水素製造実証試験プラントに
地元小学校の児童らが施設見学に来ました！**

2022年9月17日(土)、当社子会社の大分地熱開発株式会社(以下、大分地熱開発)の地熱発電所用地で進められている2つの地熱資源を活用したグリーン水素製造実証試験プラント(一つは大林組様との共同事業、もう一つは清水建設様への協力事業)へ、立地地域である大分県九重町の野矢小学校の児童、保護者および先生方が施設見学に来られました。

大分地熱開発は、地熱発電事業を推進するために設立した当社の100%子会社です。現在は、2025年以降に開始予定の地熱発電事業に先立ち、2つの地熱発電所用地(野矢第1と第2発電所)の地熱蒸気を活用して(株)大林組様および清水建設(株)様のそれぞれと地熱資源を活用した水素製造に関わる実証試験を進めています。

今回は、野矢小学校とPTAの皆様からの要望を踏まえ、学校側が掲げた目標の(「親子でグリーン水素製造のための実証プラントの見学を通して、再生可能エネルギーや水素社会に向けた取組を学ぶ。また、地元の資源や取組について学ぶことで野矢地区に対する誇りや愛着信を育む。」の実現のため、大林組様と清水建設様にもご協力いただき施設見学会を実現することができました。

施設見学には、児童26名(1年生～6年生)、保護者22名および教員10名の合計58名が参加しました。当日は野矢小体育館で、大分地熱開発の中野社長からの、空中ドローンの映像による見学先と周辺の紹介、再生エネルギーや水素についての説明を聞いていただき、その後、清水建設様の現場(野矢第1発電所)、大林組様の現場(野矢第2発電所)の両施設を実際に見て回りました。

天候が小雨模様で現場は滑りやすく注意が必要な状況でしたが、児童の皆さんはとても礼儀正しく注意点を守って行動してくださいました。参加した保護者からは地元で最先端の研究が行われていることへの驚きの声があり、児童の皆様からは御礼と合わせて水素普及に向けてのエールをいただきました。

今後も当社及び大分地熱開発は、地域に寄り添い環境と資源を大切にしながら、クリーンエネルギーの開発を通じて未来の街づくりに貢献して参ります。

以上



当日の様子

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
TEL:03-5246-4150
URL: <https://www.atk-eng.jp/>
経営管理本部 吉田